

“日本の家具 | JAPAN FURNITURE” の価値の再想像
JAPAN FURNITURE SHOW by IFFT 2025



2025.11.01 Sat – 11.09 Sun

japanfurniture.jp

一般社団法人 日本家具産業振興会（東京都／会長 岡田 賛三）は、日本各地の家具ブランドの魅力を再発見し、その可能性を新たな視点で体感できるエキシビション「JAPAN FURNITURE SHOW by IFFT 2025」を、2025年11月1日（土）から 9日（日）まで東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデンおよび都内各所で開催します。

初開催となる本エキシビションは、「日本の家具を、ひとつの力に。」をテーマに今年から始動したJAPAN FURNITUREプロジェクトの一環として、日本各地の家具産地から、地域の個性が光る多彩なブランドが参加。クリエイティブアドバイザーに齋藤 精一と倉本 仁を迎え、日本の家具の魅力をより広い文脈で捉え直し、都市と産地を結びながら新たな視点を提示します。グラフィックデザインは6Dの木住野 彰悟が手がけ、シンプルながらも力強さと日本らしさを感じさせるビジュアルで、多様な家具ブランドと会場を包括していきます。

メイン会場となる緑豊かな東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデンでは、クリエイティブディレクションを齋藤 精一と倉本 仁、空間デザインをVOIDの溝端 友輔が担当し、家具ブランドの屋外展示と、デザイナーやメーカーによるトークセッション・プレゼンテーションを開催します。また、家具ブランドの都内のショップやショールームでは、特別企画展示や新作発表など、特別プログラムを展開します。

街を巡りながらさまざまな体験を通して「JAPAN FURNITURE」の新たな魅力に触れてください。

開催概要

名称： JAPAN FURNITURE SHOW by IFFT 2025
(ジャパンファニチャーショーバイアイエフエフティーニゼロニコ)
会場・開催日時： <メイン会場>
東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン (住所／東京都港区赤坂9-7-2)
2025年11月1日 (土) 9:00 - 21:00
11月2日 (日) 9:00 - 19:00 *両日荒天中止
<都内のショップ・ショールーム会場>
2025年11月1日 (土) - 11月9日 (日) *開場時間は、各店舗の営業時間により異なります。
入場料： 無料
主催： 一般社団法人 日本家具産業振興会
協力： 東京ミッドタウン、日本デザイン振興会
公式サイト： <https://japanfurniture.jp/jfs2025>

出展家具ブランド

北海道：カンディハウス、匠工芸
東京都：イトーキ、小島工芸、日本ベッド、フランスベッド
福井県：マルイチセーリング
岐阜県：シラカワ、日進木工、飛騨産業
愛知県：カリモク家具
大阪府：クオン、コクヨ
岡山県：マスターウォール
広島県：ドリームベッド、マルニ木工
徳島県：富士ファニチア
福岡県：ナガノインテリア、ヒラシマ、広松木工
佐賀県：平田椅子製作所 (県別50音順／2025年8月末現在)

メイン会場 トークセッション・プレゼンテーション

開催日時： 2025年11月1日 (土) 11:00 - 12:30 / 17:00 - 18:30
11月2日 (日) 11:00 - 12:30 / 15:00 - 16:30 *両日荒天中止
会場： 東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン
JAPAN FURNITURE SHOW by IFFT 2025 展示会場内 (住所／東京都港区赤坂9-7-2)
登壇者： 川上 元美、深澤 直人、芦沢 啓治、フェリックス・コンラン、齋藤 精一、倉本 仁 ほか
(敬称略／2025年8月末現在)
*イベント詳細は決まり次第ご案内いたします。

クリエイター プロフィール

齋藤 精一 クリエイティブディレクター／パノラマティクス主宰

1975年 神奈川県生まれ。建築デザインをコロンビア大学建築学科（MSAAD）で学ぶ。2006年に株式会社ライゾマティクス（現：株式会社アブストラクトエンジン）を設立。社内アーキテクチャ部門を率いた後、2020年に「CREATIVE ACTION」をテーマに、行政や企業、個人を繋ぎ、地域デザイン、観光、DXなど分野横断的に携わりながら課題解決に向けて企画から実装まで手がける「パノラマティクス」を結成。

2023年よりグッドデザイン賞審査委員長。2025年大阪・関西万博EXPO共創プログラムディレクター。



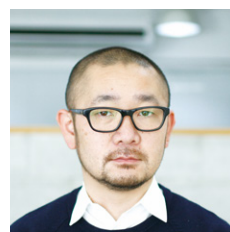
倉本 仁 プロダクトデザイナー／JIN KURAMOTO STUDIO

1976年兵庫県生まれ。1999年金沢美術工芸大学工業デザイン専攻卒業。家電メーカーにて工業デザイナーとして勤務の後、2008年に東京目黒に『JIN KURAMOTO STUDIO』を開設。プロジェクトのコンセプトやストーリーを明快な造形表現で伝えるアプローチで家具、家電製品、アイウェアから自動車まで多彩なジャンルのデザイン開発に携わる。素材や材料を直に触りながら機能や構造の試行錯誤を繰り返す実践的な開発プロセスを重視し、プロトタイピングが行われている自身の“スタジオ”は常にインスピレーションと発見に溢れている。



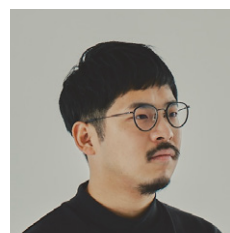
木住野 彰悟 アートディレクター・グラフィックデザイナー／6D

企業や商品のビジュアルアイデンティティを中心に、ロゴやパッケージデザイン、空間のインフォメーションデザインまで幅広く活動。近年の仕事にEXPO2025「大阪ヘルスケアパビリオン」のアートディレクション、グラフィックデザイン、「不二家洋菓子店」のリブランディングなど。D&AD、カンヌ、アジアデザイン賞、東京ADC、JAGDA、サインデザイン賞、パッケージデザイン賞など国内外多数受賞。



溝端 友輔 VOID株式会社

1993年和歌山県生まれ。中央工学校大阪、商業施設の設計会社を経て、2019年 株式会社NODを設立。現在、VOID株式会社執行役員。場所をただつくるだけでなく、ロジックを発見し、仕組みをつくり、能動的に使い続けたい場所づくりを目指す。大阪・関西万博の休憩所等を設計する若手建築家としても選出。



JAPAN FURNITURE

全国の家具ブランドや工房、関連事業者350社以上が加盟する一般社団法人 日本家具産業振興会が、2025年春より始動した新プロジェクト。45年以上にわたり、日本の家具の発信の舞台となってきたIFFT（東京国際家具見本市）*の精神を継承しながら、「日本の家具を、ひとつの力に。」をテーマに、産地や家具ブランド、デザイナーなど多様な関係者が連携し、「日本の家具」の価値を新たなアプローチで国内外へ発信していきます。

IFFT（東京国際家具見本市）*：1979年にスタートとした、商業施設、ホテル、レストラン、公共施設などのコントラクト家具（特注家具）とホームユース向け家具を中心とした、上質な空間デザインを提案する国際見本市。

WEB <https://japanfurniture.jp>

Instagram @japanfurniture.jp

プレスに関するお問合せ先

HOW INC.

MAIL. pressrelease@how-pr.co.jp

TEL. 03-5414-6405

本展に関するお問合せ先

JAPAN FURNITURE事務局（IFFT委員会）

MAIL. contact@japanfurniture.jp

TEL. 03-5449-6444